**職務経歴書**

2025年4月1日現在

佐藤 真由美

**■職務要約**

　大学卒業後、調剤薬局にて約7年間勤務。1社目では外来処方を中心に調剤・服薬指導を担当し、患者の理解度に応じた説明力を磨きました。2社目では在宅医療にも携わり、訪問服薬指導や残薬調整を通じて多職種連携の重要性を学びました。これまでの経験を活かし、地域の方々が安心して薬を使用できるよう支援してまいります。

**■職務経歴**

〇〇薬局株式会社（2016年4月～2020年3月）

|  |
| --- |
| 【勤務先種別】調剤薬局【処方箋枚数】1日平均80枚（内科・小児科中心）【薬剤師数】常勤3名、事務2名【雇用形態】正社員 |
| 期間 | 職務内容 |
| 2016年4月～2020年3月 | 【担当業務】・処方箋に基づく調剤業務・患者への服薬指導と薬歴管理・ジェネリック医薬品の情報提供・新人薬剤師・実習生へのOJT指導【心がけたこと】患者の生活習慣や理解度に合わせて、できるだけわかりやすい言葉で説明することを意識しました。特に高齢患者への対応では、服薬カレンダーやメモを活用し、服薬アドヒアランスの向上に努めました。【学んだこと】患者対応を通じて、薬の知識だけでなく、説明力や傾聴力が治療継続に大きく影響することを学びました。 |

△△ファーマシー株式会社（2020年4月～現在）

|  |
| --- |
| 【勤務先種別】調剤薬局【処方箋枚数】1日平均100枚（整形外科・循環器科中心）【薬剤師数】常勤4名、事務3名【雇用形態】正社員 |
| 期間 | 職務内容 |
| 2020年4月～現在 | 【担当業務】・処方箋に基づく調剤業務・薬歴管理・服薬指導・在宅医療における訪問服薬指導、残薬調整・医師・看護師との情報共有・業務改善提案、後輩薬剤師の指導【心がけたこと】在宅患者やそのご家族に対し、専門用語を使わずシンプルに説明し、不安を軽減することを意識しました。また、医師や訪問看護師との連携を積極的に行い、患者をチームで支える姿勢を大切にしました。【学んだこと】在宅医療に携わることで、薬剤師は調剤だけでなく生活全体を支える役割を担う存在であることを実感しました。 |

**■活かせる資格・スキル**

・薬剤師免許（2016年4月取得）
・在宅医療における訪問服薬指導の経験
・患者の理解度に応じた服薬指導スキル
・新人薬剤師・実習生のOJT経験
・医師・看護師との多職種連携スキル

**■自己PR**

　私の強みは、患者に合わせてわかりやすく説明する力です。現職では高齢の患者様やご家族への指導を担当し、専門用語を避けた言葉や図入りの服薬カレンダーを活用しました。在宅訪問の際には残薬整理や一包化を提案し、「これなら続けられる」と安心していただける機会が増えました。また、投薬後の電話フォローを通じて副作用の早期発見にもつなげています。こうした工夫により、患者様の服薬継続率が向上しました。今後も貴社において、相手に伝わる説明を徹底し、安心して薬を使用できる環境づくりに貢献してまいります。